《様式２》

記入例

実験計画

|  |  |
| --- | --- |
| 応募者の名称 | ○○○○株式会社 |
| 応募者の代表者 | ○○ ○○ |
| 応募者の所在地 | ○○県○○市○○･･･○○ |
| 連絡先 | 連絡先担当者 | ○○ ○○ |
| 連絡先担当者の所属組織・団体名 | ○○○○株式会社　○○技術部　○○課 |
| 電話番号 |  |
| FAX番号 |  |
| E-mail |  |
| 主な事業内容 |  |
| 提案する車両の詳細 | 自動走行時 | 最高速度 | ○km/h |
| 推奨速度 | ○km/h |
| 乗車定員 | ○名（着席：○名、立席：○名） |
| 構造 | 全長 | ○ｍ |
| 全幅 | ○ｍ |
| 全高 | ○ｍ |
| 車両重量 | ○○kg |
| 車輪の数 |  |
| ドアの有無 | 有（左右に各1枚） |
| ハンドルの有無 | 有 |
| 緊急時の操作方法（ハンドルが無い場合のみ記入） |  |
| ブレーキの有無 | 有 |
| 走行制御の概要 |  |
| 安全対策の概要 |  |
| センサー等の概要 |  |
| 道路運送車両の保安基準に準じた検査合格の有無（○で囲む） | 有　　無 |
| ＜有の場合＞道路運送車両法の保安基準に準じた検査の合格証の写しを別途添付。＜無（不合格）の場合＞・不合格となった項目、理由、対応を記載。＜無（今後、受験予定）の場合＞・合格の見通し有無を記載。有の場合、その根拠を提示。 |
| 提案する車両の写真または外観図面※今後、公表資料として使用する可能性がある。 | 写真貼付（前面、側面、後面、全体） |
| 車両の販売想定価格（1台あたり） |  |
| 該当する技術要件 | 自動走行システムのレベル | レベル3（混在空間）記入例 |
| 利用する技術（○を記入） |  | 「車両自律型」技術 |
|  | 「路車連携型」技術 |
| 路車連携型のみ記入 | 路面側の設備概要 |  |
| 設備設置に要する期間 |  |
| 車両タイプ（○を記入） |  | 乗用車タイプ（定員4～10人程度） |
|  | バスタイプ　（定員10人以上） |
| 遠隔監視の方式 | 遠隔監視に必要な機材PC　1台記入例通信方式LTE遠隔監視者側で把握可能な自動走行車両側のデータや状態進行方向走行速度操舵角進行方向映像（画角●度）後方映像（画角●度）各種車載センサのセンシング状況 |
| 実験実績（国内外、混在・専用空間、乗客乗車の有無を記載） |  |
| 実験時の運転者乗車の有無（○で囲む） | 有　　無 |
| 運転者要件適合見込みの有無（○で囲む） | 有　　無 |
| 実験時の運転者による周囲監視の可否（○で囲む） | 可　　否 |
| 運行に必要な管理事務所等の設備 | 運行に必要となる設備（通信、電気設備等）及び事務所面積等を記載 |
| 実施を希望する空港（○で囲む） | 　仙台空港　　　成田国際空港東京国際空港　　中部国際空港 |
| 希望する走行ルート（希望がある場合のみ記入） | 記入例G　　　　　　SSG |
| 実験実施希望時期 | 平成　　年　　月頃（模擬フィールド試験）平成　　年　　月頃（実証実験） |
| 実験実施期間（土日祝日の実施希望についても記載すること） | 空港内での準備期間　　　日程度実験実施期間　　　日程度空港内での撤去期間　　　日程度 |
| 実証実験の協力を得ている空港構内事業者 | ○○○○株式会社　※未定・不要の場合は、その旨を記載 |
| マッチングの参加希望（車両提供企業単体の場合のみ○で囲む） | 希望する　　希望しない |
| 実証実験に必要なデータ、資料等の提供ニーズの有無（○で囲む）（例：空港の平面図） | 有　　無 |
| 有の場合、具体的な必要データを記載。なお、航空局等よりデータ提供を受けた際は、本実験以外の目的で使用しないこと、実験終了後は資料を廃棄すること、取扱に注意することに同意の上、署名した同意書を提出する必要がある。 |
| 実証実験で検証したい項目 |  |
| その他　留意事項等 |  |